

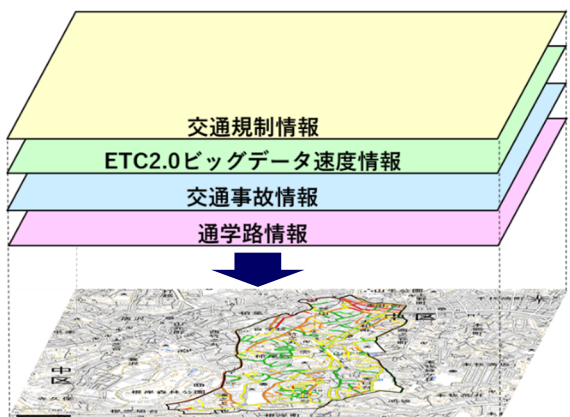
# ビッグデータを活用した交通安全対策プロジェクト

～潜在的な交通危険箇所の「見える化」～

「ビッグデータを活用した交通安全対策プロジェクト」のスタートとなる取組として、3月に「こども・交通事故データマップ」の公開を開始して以降、スクールゾーン対策協議会の皆様をはじめとする地域の方々に、ご活用いただいています。これに加えて、令和5年度は、交通安全推進校4校<sup>(※)</sup>について、データを活用した重点的な対策を進めていきます。

このたび、この4校のハード対策として、神奈川県警察から提供された交通事故データや、国土交通省から提供された ETC2.0 の速度分析結果等を重ね、潜在的な交通危険箇所を「見える化」し、効果的な交通安全対策案を策定しました。

今後、この対策案に基づき、地域の方や関係機関と協議・連携し、工事に着手していきます。



《データの重ね合わせのイメージ》

※ハード対策に加え、児童への交通安全教育、地域や保護者と連携した見守り活動の取組などの交通安全対策を積極的に実施する小学校、義務教育学校  
4校 立野小学校(中区)、永野小学校(港南区)、都田西小学校、(都筑区)原小学校(瀬谷区)

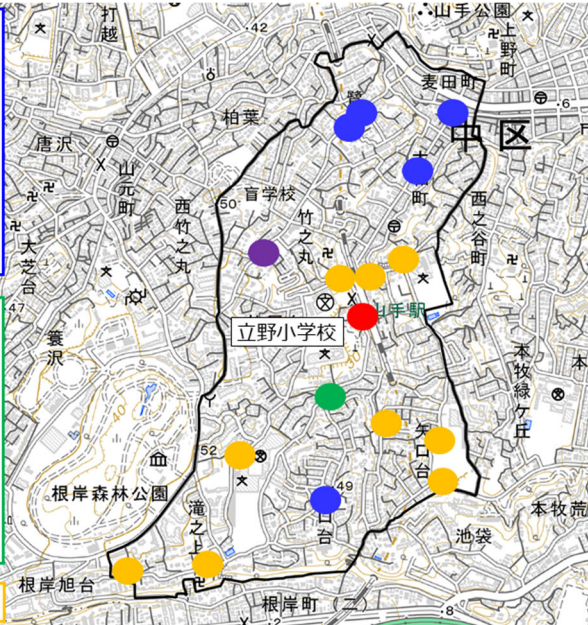
交通事故データ、速度データなど様々なデータを重ね合わせ潜在的な交通危険箇所を抽出します。

抽出された交通危険箇所について現地の道路・交通状況に応じた効果的な交通安全対策を立案し実施していきます。

**交差点での事故**



カラー舗装・区画線



**車両相互の事故**



「対向注意」路面標示

**歩行者と車両の事故**



グリーンベルト (引き直し)

**小学生の通行の多い箇所**



スムーズ横断歩道

- 凡例
- カラー舗装・区画線
  - グリーンベルト (引き直し)
  - 「対向注意」路面標示
  - スムーズ横断歩道
  - 交通安全啓発

《交通安全対策案》

※国土地理院地図を加工して横浜市が作成

お問合せ先

(ハード対策に関すること)

道路局施設課長

藤江 千瑞

TEL 045-671-3557

(こども・交通事故データマップに関すること)

道路局交通安全・自転車政策課担当課長

高橋 寛大

TEL 045-671-2294

(ETC2.0 データに関すること)

国土交通省横浜国道事務所交通対策課長

古川 伸一

TEL 045-311-2981 (代表)